

市民福祉委員会会議録

1. 開催年月日

令和4年2月25日 開会 9時59分 閉会 10時16分

2. 開催場所

委員会室

3. 出席委員名

多賀信祥 上野安是 原田敬久 荒木謙二
三宅文雄 佐藤 豊

4. 欠席委員名

なし

5. その他の会議出席者

(1) 議長 大滝文則

(2) 事務局職員

事務局長 和田広志 主 幹 藤井隆史
主 任 多賀大祐

6. 傍聴者

(1) 一般 0名

(2) 報道 0名

7. 発言の概要

委員長（多賀信祥君） ただいまから市民福祉委員会を開会いたします。

〈議長挨拶〉

委員長（多賀信祥君） 本日の議題は、1、議会への提案についてから2、その他でございます。

〈議会への提案について〉

委員長（多賀信祥君） 前回の委員会において、回答案の作成についてご協議いただきました。その内容を基に再度回答案を作成し、委員皆さんには事前にお送りさせていただいております。

回答案について、皆さんのご意見をいただきたいと思います。

まず初めに、①「夕方暗くなっても遊んでいる子供たちを見かけます。帰宅する時間に音楽などで町中に知らせることは難しいでしょうか。子供が気がつけるキーになるものがあればと思います」というもので、こちらのほうをご協議いただきたいと思います。

こちらについては、前回高屋地区・美星地区の件については削除ということで、再度これで書かせていただいています。

あと、文言について気になるところがあればご意見をいただきたいと思うのですが、この中で、上から3行目、「井原市の関連施設では」というところがありますが、関連施設ということで私が案を書かせていただいたんですけど、関連施設になりますとかなり広い意味になってきますので、仮に漏れがあった場合なかなか情報として正確に伝わらないこともあるかと思っておりますので、公共施設にしてはどうかということでは思っているんですが、いかがでしょうか。

委員（佐藤 豊君） 今回の委員長の変更どおり公共施設のほうがいいのではないかと思います。

委員（荒木謙二君） 「井原市の」がついているので、「井原市の施設」でも十分ではないかなというふうに思います。

委員長（多賀信祥君） 「井原市の施設では」ということで案をいただきましたが、いかがでしょう。

最初から読ませていただきます。

「このたびは井原市議会へご提案いただきありがとうございます。〇〇様から頂きましたご提案につきまして井原市議会からご回答させていただきます。井原市の施設では、市内13小学校のうち5小学校が終鈴として16時45分にチャイムを流しています。他の小学校については、最終の下校時刻にチャイムを流しています。また、井原市民会館では、6時、8時30分、12時、13時、17時、21時にチャイムや中国地方の子守唄を流しています。井原市の施設では、時刻を知らせる目的でこうしたチャイムや子守歌を流していますが、一方ではそういった音が気になるなどの意見が市民から寄せられることもあり、それぞ

れの地域の実情に合わせた取組をされているということが井原市議会市民福祉委員会として調査をする中で分かりました。時代の変化とともに情報を伝達する手段も変化を遂げてきている中においても、このたびいただいたご提案につきましては、青少年健全育成の観点から見ましても大変貴重なご意見であると考えますが、それぞれの地域の実情も異なることから、井原市として全市で取り組むことは困難であることをご理解いただきますようお願いいたします。今後も、市民の皆様からのご意見等を伺いながら、市政発展のため活動してまいりますのでよろしく願いいたします」ということです。先ほどの協議いただいている内容についても含めまして、ご意見をいただければと思います。

委員（三宅文雄君） これは、井原市の関連施設ということで、委員長が最初に書かれているのは、教育施設を書いていると思うんですけど、だから公共施設にしないといけないのですか。

委員長（多賀信祥君） 関連施設、今まで聞いた中でいうと、芳井支所でも聞いたんですが、支所は有線が前はあったけど今はしてないということでした。美星についても支所で聞いたんですが、長期休暇のときは有線を使ってJ Aがされておるということで、だから関連ということで広い意味で取ってしまうと、聞き取りしたところで漏れがあったらいけないと少し思っていて、だから市が直接関連する施設というのをはっきりさせたほうがいいのかなというところでは言わせてもらったというところなんです。

委員（三宅文雄君） そうしたら、公共施設としたら、後に書いてあるような小学校だけということにひもづくような感じはする。

委員長（多賀信祥君） 今公共施設ということでは言ったんですけど、荒木委員からは「井原市の施設」ということで、市が所有する施設という意味でどうかということだったんですけど、今そのどちらかと思っています。

副委員長（上野安是君） 3つ目ですが、第3行目、4行目が小学校のことなので、それなら「井原市の小学校では」、市内を取って、「13小学校のうちで」こうこうこうと。その後、また井原市民会館が出てくるのでということではいけば、前段が小学校で後ろが市民会館でという言い方でつながるかなと思いましたが、どうでしょうか。

委員長（多賀信祥君） では、3行目からもう一度読ませていただきます。

「井原市の小学校では、13小学校のうち5小学校が」というところで、その次の段で、「また、井原市民会館では」というところなんです。それで、その次の段でもう一度「井原市の関連施設では」というところが出てくるんですがどうでしょうか。

副委員長（上野安是君） これが、上の2つを合わせたそこに漏れがあれば、何かそれを全部拾えるのか、いいように取ればそうなるのかなとは思いますが、「こうしたチャイム」

というのが上の「チャイム」に係るから、まあここは、「関連施設」でもいい。

委員長（多賀信祥君） 施設のほうがいいです。見やすいと思います。

委員（三宅文雄君） 教育施設というような文言は、どこになるのですか。

委員長（多賀信祥君） 市民会館は、どうなるんですかね。

委員（三宅文雄君） 「教育施設では、小学校が下校時にチャイムを鳴らしています。また市民会館では」ということなのですが。

〈休憩中、委員間討議〉

委員長（多賀信祥君） 3行目と7行目、「井原市の関連施設では」ということを抜いても文の意味が通じるのではないかということで、削除して回答にさせていただきたいと思えます。

〈異議なし〉

委員長（多賀信祥君） それでは、②についてですが、内容は先般お知らせしたとおりです。

回答案について読ませていただきます。

「このたびは井原市議会へご提案をいただきありがとうございます。〇〇様から頂きましたご提案につきまして、井原市議会からご回答させていただきます。井原市では、身体障害者（児）の就労その他日常生活の能率向上を図るため、補装具の購入費、修理費の一部を支給しています。対象は身体障害者手帳を所持している人で、補装具の給付が必要と認められる人となっており、補聴器の補助については購入費の9割を支給することとなっています。また、岡山県の制度として、補聴器の新規購入または更新の際の経費の3分の2を助成する岡山県難聴児補聴器交付事業があります。具体的な相談については、担当である井原市役所福祉課62-9518にご相談いただきますようお願いいたします。今後も、市民の皆様からのご意見等を伺いながら市政発展のため活動してまいりますのでよろしく願いいたします」ということです。

今読ませていただいた内容が回答案ということで作らせていただきました。中段以降、岡山県の制度ということが前回の案より追加になっておりますが、ご意見をいただければと思います。

委員（佐藤 豊君） 案のとおりでいいのではというふうに思います。

委員（三宅文雄君） これによろしいと思います。

委員（荒木謙二君） 岡山県の制度は、これもやはり身体障害者手帳がいるんでしょうか。

〈休憩中、委員間討議〉

委員長（多賀信祥君） こちらの案で特に修正がなければ、皆さんよろしいでしょうか。

〈異議なし〉

委員長（多賀信祥君） 以上で議会の提案については終わります。

〈その他〉

委員長（多賀信祥君） こちらからは特にございませんが、委員の皆様から何かございますでしょうか。

〈なし〉

委員長（多賀信祥君） 閉会に当たって議長から何かございましたらお願いいたします。

〈議長挨拶〉

委員長（多賀信祥君） 以上で市民福祉委員会を閉会いたします。